

中国地区品質経営協会 組織活性化・人材育成シンポジウム ～組織を活性化させる仕掛けづくり～

■ 開催主旨

事業目標達成のためには、企業を構成する各組織単位が期待したとおりに自律的にその役割を果たす必要があります。そのためには組織の構成員である各個人の能力向上、さらにはモチベーションの向上が肝要です。これらのことは、皆さまが日頃から感じられ、その重要性を頭では理解しておられるとしても、それを実現させることは容易なことではありません。特に、企業への忠誠心よりも個人の生き方が重視される今の時代にあっては、なおさらです。皆様の会社でも、様々な「活性化活動」や「改善手法」の導入に取り組んでこられていることと思います。

そこで、今年度は組織の活性化のための方策について、学問的理論と現実の職場実態の両面から迫ってみます。最初に、日本 IBM の元専務で、わが国におけるプロジェクトマネジメント（PM）の第一人者である富永章氏に基調講演をいただきます。PM はもともと IT を活用した大型プロジェクトの期間管理手法でしたが、IT 分野だけでなく、あらゆる活動に適用可能です。次に、株式会社テレマーケティングジャパンの林純一社長から、これまで職場で実践してこられたしくみについて具体的なお話をさせていただきます。同社はベネッセグループ及び丸紅グループの一員で、先の全日本選抜 QC サークル大会で優秀な成績を収めておられます。最後に、広島工業大学の久保田教授に進行役になっていただき、ご参加頂いた皆様からの質問も交えながら、お二方に組織活性化方策について討論をしていただく予定としています。

分かりやすくかつ実践向きのシンポジウムにしたいと計画しておりますので、是非多数の皆様のご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

■ 日 程 2011 年 12 月 7 日(水) 13:20～17:10(13 時開場)

■ 会 場 広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室

■ 内 容

第一部 基調講演「組織の活力の源は個人」(13:25～14:35)

PM ラボラトリー代表 富永 章 氏

第二部 実例紹介「コミュニケーションの絶対量が組織を活性化する」(14:45～15:55)

株式会社テレマーケティングジャパン代表取締役社長 林 純一 氏

第三部 パネル討論会「組織を活性化させる仕掛けづくりに秘策はあるか」(16:05～17:05)

PM ラボラトリー代表 富永 章 氏

株式会社テレマーケティングジャパン代表取締役社長 林 純一 氏

(コーディネータ)広島工業大学教授 久保田 洋志 氏

■ 料 金 会員会社は無料 (一般・非会員会社は 3,000 円 / 人をいただきます)

■ 申込要領 申込用紙に必要事項を記入のうえ、2011 年 11 月 25 日(金)までに、郵送、FAX または eメールでお申込みください。(申込者多数の場合は原則として先着者を優先します)

■ 主催・お問い合わせ先

中国地区品質経営協会 TEL (082)532-6844 FAX (082)532-6845

〒733-0011 広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)

e-mail: qmac@a1.mbn.or.jp

URL: <http://qmac.jp/>

■ 講演者・コーディネータ紹介

富永 章 氏 (PM ラボラトリー代表, 三菱総研上席理事, 元日本 IBM(株)専務取締役)

【経歴】1971 年日本 IBM 入社, SE。91 年 SI 推進本部長, 93 年ソリューション統括本部長, 95 年取締役, 98 年常務取締役兼 IBM アジア太平洋サービスコンピテンシー担当 VP (~2005 年)。99 年プロジェクトマネジメント (PM) 学会の設立に貢献, 2001 年 PM 学会長。02 年日本 IBM 専務取締役。06 年東京大学特任教授兼日本 IBM 技術顧問。09 年全常勤を辞し PM ラボラトリー開設, 現在に至る。

東京大学, 法政大学, 東京工業大学の各大学院で PM を講義。IEEE コンピュータソサエティ, 情報処理学会, PMI, PM 学会等に所属。主な著書に「パーソナルプロジェクトマネジメント」(日経 BP 社, 2011)、「解説: アーンドバリューマネジメント」(PM 学会, 2003) がある。



【講演者から一言】社会や組織が目的を掲げて行動する源には, 個人のビジョンや意志, リーダーシップが欠かせません。企業や社会の革新はもちろん, 危機対応や復興などを含めて, ルーチンワークではないプロジェクトやプログラムが多くあります。強いリーダーの輩出がどこでも切望されている今日, 組織の PM (プロジェクトマネジメント) でカバーされにくい, 個人の PM について解説します。

林 純一 氏 (株式会社テレマーケティングジャパン代表取締役社長)

【経歴】1984 年神戸大学教育学部卒業, 株式会社福武書店 (現: 株式会社ベネッセコーポレーション) 入社。96 年進研ゼミ赤ペンサービス部部長。99 年進研ゼミ経営企画部部長, CS/ES 推進室室長。2003 年株式会社ベネッセスタイルケア営業マーケティング本部長。07 年株式会社ベネッセコーポレーション執行役員補佐グループ経営支援室室長。08 年株式会社テレマーケティングジャパン取締役副社長, 09 年代表取締役社長に就任, 現在に至る。



【講演者から一言】ベネッセの教育事業, 介護事業, そして現在のコールセンター・バックオフィス受託事業の経験で, 顧客も従業員も, その組織・集団を活性化するシンプルな方法は, 組織の内外, 縦横斜めのコミュニケーションの絶対量を増やすことだと考えました。今まで実践してきた, その多種多様なしかけと意図について具体的にお話しします。

久保田 洋志 氏 (広島工業大学教授・工学博士)

【経歴】1972 年広島工業大学工学部経営工学科講師。80 年助教授。88 年工学博士 (東京工業大学)。89 年工学部教授。

【主な役職】日本情報経営学会常任理事。デミング賞委員。日本品質管理学会副会長。TPM 優秀賞審査委員会委員。QC サークル本部幹事。中国地区品質経営協会運営委員長



■ 会場・アクセス

広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室

広島市中区基町 5 - 44 TEL (082) 222-6610 (代表)

- 相生通り (国道 183 号線) 沿い原爆ドームの向かい
- 路面電車 系統・各社バス・アストラムラインを利用される場合は, 原爆ドーム前, 紙屋町, 広島バスセンター, 県庁前等で下車



シンポジウム「組織活性化・人材育成」参加申込書

申込先：中国地区品質経営協会

TEL (082)532-6844

FAX (082)532-6845

〒733-0011 広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)

e-mail: qmac@a1.mbn.or.jp

URL: http://qmac.jp/

会社名	申込責任者(役職・氏名):	
所在地(〒)		
参 加 者 名	所 属 ・ 役 職	
参加者 (計 名)	受付確認連絡 必要 ・ 不要	
参加費 (計 円)	請求書発行 必要 ・ 不要	

ご記入頂いた企業・組織および個人情報は、参加申込受付処理並びに当協会からのセミナーや行事のご案内のためにのみ使用します。